対象年度 令和 6年度 総合	計画実施計画	「策定及び行政	汝評価シート
事務事業名 明るい地域	づくり推進事業	予算事業名	
予算科目 会計 01 款 項 02 07	01 20	経常経費根拠法令	結城市安全で住みよいまちづくり条例
住みたい・住み続けたい 安全 安全に暮らせるまちづくり	・快適な都市を目指そ	事業の区分	主要事業 重点事業
総合計画体系防犯対策の充実		担当課係等	防災安全課
事業期間 継続 (年度~ 年	三度)		交通防犯係
【めざす姿(意図・どのような状態になるの		【事業開始のきっかけ	
防犯に関する取り組みを実施することで、犯 期解決に寄与し、誰もが安心して暮らせる犯!			まちづくり条例に基づき、防犯に関する施策を た防犯の施策はすべての自治体で実施している
【手段(事業内容・どのようなことを行うの	か.) 】		・何に対して行うのか)】
○地域防犯ボランティア支援事業○防犯灯設置補助金事業○特殊詐欺対策電話機等購入費補助金事業○防犯カメラ整備事業○防犯カメラ設置事業補助金事業		結城市民全体 【事業をとりまく環境	の変化】
		近年、ニセ電話詐欺な	の気化 さどの特殊詐欺や街頭犯罪が増加しており、対応 ラの需要が高まっている。
【令和 6年度 事業内容】		事業内容】	【令和 8年度 事業内容】
○地域防犯ボランティア支援事業○防犯灯設置補助金事業	○地域防犯ボランティ ○防犯灯設置補助金事		○地域防犯ボランティア支援事業○防犯灯設置補助金事業
○特殊詐欺対策電話機等購入費補助金事業○防犯カメラ整備事業	○特殊詐欺対策電話機○防犯カメラ整備事業		○特殊詐欺対策電話機等購入費補助金事業○防犯カメラ整備事業
・小中学校近辺に設置する。 ○防犯カメラ設置事業補助金事業	・小中学校近辺に認	2置する。	・小中学校近辺に設置する。 ○防犯カメラ設置事業補助金事業
	○ 例 記 及 ア ク 欧 直 事 オ	· 情切並爭未	○ 別元 ル ア ノ 以 巨 尹 未 佃 男 立 尹 未
■事業費	R04年度	R05年度	
財 国 庫 支 出 金	0	0	
_酒 県 支 出 金	364	814	
地 方 債 内 そ の 他	0	0	
訳 一般財源	6, 090	4, 367	
歳 入 計 (千 円)	6, 454	5, 181	
節 (番号 + 名称) 10 需用費	金額 (千円) 金	2額(千円) 193	
11 役務費	711	854	
14 工事請負費 は 18 負担金補助及び交付金	2, 899 2, 008	1, 628 2, 506	
献 10 東陸亚洲の人の大門亚	2, 000	2, 000	
Ш			
内			
I		- 11	
歳 出 計 (千 円) (A)	6. 454	5, 181	
歳 出 計 (千円) (A) 伸 び 率 (%)	6, 454	5, 181 -19. 72	
	6, 454		
伸 び 率 (%) 総合計画74ページ、予算書74ページ	6, 454		

令和 4年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単 位		R04年度	R05年度	R06年度
	人口千人当たりの犯罪率	件	目標	6. 20	6. 10	6. 10
活動			実績	6.62	0.00	0.00
指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
	市内の刑法犯認知件数	件	目標	305.00	300.00	300.00
成果			実績	330.00	0.00	0.00
指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

	₩	Ī
<u> </u>	ш	

				近年、様々な犯罪が凶悪化、増加傾向にあることから、防犯対策事業の必要性は高まって
必要性	事業の必要性	Α	心 典性/生草//	位子、は、いないが、四部に、相が映画にあることがら、例が200米事業の必要はは同まっている。
	実施主体の妥当	A	妥当である	行政がやるべき仕事である。
T. 1/1/1/1	性	**	X 1 (W)	
妥当性		_	妥当である	施策内容は、必要に応じて結城警察署と協議しており妥当である。
	手段の妥当性		女司(める	
	S 11 1:11			きめ細やかな施策を行うにはコストがかかる。
効率性	コストの効率性・人員効率	В	どちらとも言えない	C 47/14 (N - 08/16) (C 1) > (C 10 × () N N N N N N
	八貝効平			
A) 114 M.	双头术 5 层 15	В	どちらとも言えない	市全体を対象としているが、施策によっては地域や対象者が限られるものがある。
公平性	受益者の偏り			
		_	上がっている	全国の状況や県内他市町村の状況から、今後着実に効果が表れる。
有効性	成果向上の余地		T74-2 (1.2	
		_		75 pt) = 16 kpt 1
進捗度	事業の進捗	Α	順調である	着実に進捗している。
Z=19/X	4.70年19			

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

防犯対策事業は、犯罪の発生を未然に防止することを目的に実施している。市の補助により自治会が設置する防犯灯は、○○基を新設 交換するなど実績を上げているが、近年の犯罪は、ニセ電話による特殊詐欺の増加など巧妙になってきており対策が難しい面もあるが 、市民の生活を守るため警察とも共同して事業を進めていく。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

防犯対策事業は、市のみならず警察や防犯協会、自治会などの団体や市民一人ひとりが取り組んでいく必要がある。今後も安全安心な まちを目指し、警察をはじめとし、関係団体や個人と協力しながら施策を進めていく。

■方向性

· · · · · · · ·
1 次評価(1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) □拡充(人・モノ・カネ等の拡充) ■改善改革しながら継続 □現状のまま継続(改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
方向性の具体的内容 警察や防犯協会など関係機関との連携を強化し、市民の安全安心を守る施策を継続していく。なお、通学路への防犯カメラの設置は、 県警補助金が令和5年度で無くなるが、統廃合を鑑みて継続していくこと。
2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) □拡充(人・モノ・カネ等の拡充) □改善改革しながら継続 □現状のまま継続(改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
企画調整会議の意見・考え方(1次評価者と同じ場合も記入) 上記評価のとおり